

第36期第2回理事会議事録

日 時：2010年10月27日（水）18時40分～21時30分

会 場：京都テルサ東館2階研修室

出席者：新野、藤谷、石田、岩崎、佐藤（正）、中村（健）、藤部、三上、石原、大林、佐藤（薫）、塩谷、高瀬、竹見、田中（省）、中村（尚）、廣岡、藤吉、安成、以上19名（理事現在数27名）

書面による出席者：近藤、田中（博）、黒良、佐々木、橋本、以上5名

欠席者：中島、中本、余田、以上3名

その他の出席者：佐々木（大会委員長）、諸岡（大会実行委員会事務局長）、鈴木（事務局）

議 題

議事に先立ち新野理事長より秋季大会を担当した関西支部に対して感謝の意が表明された。

1. 2011年度春季大会、2011年度秋季大会の準備状況及び今後の担当機関について
標記に関して準備状況を確認し、2013年度秋季大会の担当機関が東北支部であることを確認した。
2. 評議員会について
今期の評議員会のテーマについて議論した。
3. 補正予算について
補正予算について検討を行い全会一致で承認した。また、予備費の支出について報告された。
4. 2011年度事務局体制について
標記への対応について理事長に一任することを全会一致で承認した。
5. 公益法人制度改革対応のための事前診断報告書について
標記について、公益法人、一般法人どちらへも移行できると考えられるという診断結果だったこと等が報告された。
6. 各委員会からの報告
気象研究ノート…今後の出版計画等の報告があった。また、過去の気象研究ノートのPDF化について見積もり額が示され検討した。今後、常任理事会で検討する。
学術…委員会を開催したことが報告され、活動指針が示された。
教育と普及…委員会より各支部におけるサイエンスカフェの開催にあたって、日本気象予報士会と共催として欲しいとの依頼があった。
奨励賞…候補者募集の準備を進めていることが報告された。
気象災害…地球惑星科学連合2011年大会にセッション開催を提案したことおよび地球惑星科学連合環境災害対応委員会における緊急対応活動について報告された。
気象集誌…地球惑星科学連合から提案があったロゴマークをつけることについて議論した。
講演企画…地球惑星科学連合で気象学会が主催するレギュラーセッションについて議論した。
学会外各賞推薦…4件の賞に推薦したことが報告された。
7. 各支部からの報告
北海道支部から2012年度秋季大会の準備状況について報告された。2012年10月3～5日を第一案として検討している。
東北支部から10月に日本気象予報士会、仙台管区气象台、気象協会と共催でサイエンスカフェを開催したことが報告された。
中部支部から研究会の開催準備中であり、申込件数が多かったことが報告された。また、公開講座、サイエンスカフェについて報告された。
関西支部より秋季大会について、前回と人が替わって大変であったが、他支部等から情報を得て準備を進めたことが報告された。
九州支部より「こども」気象学会の進捗が報告された。福岡市内の小中学校より作品を募集し審

査を完了．表彰イベントを11月20日に開催して気象のお話や気象台見学等を行う予定であることが報告された．

8. その他

- (1) 日本学術会議の大型施設計画・大規模研究計画について
標記についてあらためてアンケート調査が行われることが報告された．
- (2) 学会での賞のあり方について
標記について議論した．

平成22年11月18日

社団法人日本気象学会

議 長 新野 宏

署名人 藤谷徳之助

署名人 石田 純一